

## 私たちが創り上げる理想の働き VA（場）宣言

- G7 各国が生産年齢人口の鈍化（減少）に直面する中、「人」の重要性はますます高まっている人的資本に注目して経済活力を維持していくことは、G7 諸国に共通の課題である。社会・経済の変化に即した人的資本投資と、性別や年齢等に関わらず本人の意欲・能力に応じて活躍できる環境の整備が重要である。
- 過去の産業革命により人類は労働から少しずつ解放され、労働者のウェルビーイングが段階的に向上してきた。第四次産業革命の中にある昨今では、ChatGPT のような大規模言語モデル・生成系 AI などの革新的な人工知能やデジタル技術の登場によって、業務の効率性やウェルビーイングの格段な向上が期待される一方で、産業の存続性や労働のあり方自体が問われるようになった。
- 新型コロナウイルス感染症を人類は経験し、私たち社会は多くの犠牲を払ったが、様々な領域において、オンライン会議やリモートワーク、業務のデジタル化などの働き方の改革という社会規範の変革が促進された。今後も、人類はあらゆる種類の「ブラックスワンの（起こり得るが、予測ができない、または予測が困難な、非常に稀な出来事）」の脅威に晒され続けるであろう中、その脅威に対する準備、実際に起こった場合の対応、その後のレジリエンスが、人的資本においても求められている。
- 多様性や包摂性を持つ職場が、イノベーションを促進するというエビデンスは、数多く存在している。異なる視点やバックグラウンドを持つ人々が集まることで、新しいアイデアや視点が生まれ、より創造的な解決策が見つかる可能性が高まる。また、包摂的な職場環境を整備することで、多様な人材が持つポテンシャルを最大限に引き出すことができるため、イノベーションの推進につながると考えられている。
- ノーベル経済学賞を受賞したポール・ローマーらが確立した内生的成長理論でも、人的資本の投資と蓄積が成長のエンジンとなり、新しい知識やアイデアが生み出され、イノベーションや技術進歩が促進されるとされており、まさに「人的資本・人財」の重要性を示している。
- そのような中、「人財」の幸福・ウェルビーイングを向上させる、職場における人的資本経営も重要である。また、地域レベルで人財のウェルビーイングを考えることは、職場や働く人を含めた地域全体のウェルビーイングを考えることに等しい。そのため、私たち岡山では、その先端事例として、働く医療従事者も患者・住民もデジタル技術の恩恵を受ける吉備中央町・デジタル田園健康特区を推進している。

- 吉備中央町では、革新的事業連携型国家戦略特区制度を活用し、デジタル技術によって、地域における健康、医療に関する課題の解決に取り組んでいる。具体的には、生涯を通じて医療・健康情報を蓄積し、「救急」・「母子保健」・「教育」・「移動(モビリティ)」の分野で、地域における限られた医療人材資源の効率的な活用、データやデジタル技術を活用した医療労働環境の改善により、医療を含む社会保障の持続可能性の確保、SDGsの地域レベルでの達成を目指している。
- これらは、デジタルによる技術イノベーションと働き方改革や規制改革等の社会的イノベーションの有機的な融合による次世代の「働きVA(場)」のベストプラクティスであり、他の産業領域や国内外の他の地域にも水平展開可能なロールモデルと言えよう。
- これらの技術と社会のイノベーションを実現するには、これからの時代の主役でありデジタルネイティブである次世代の若者と、被益する全ての世代が積極的に参画することにより、守り受け継いでいくべきものと、時代とともに変革していくべきもののシナジーが必要である。

以上の現状認識のもと、私たちは、ここに以下の通り共に行動していくことを宣言する。

#### **多様で「誰も取り残されない」私たちの理想の働きVA(場)を創ろう**

- 私たちが目指すべき創り上げる理想の働きVA(場)とは、様々な「V」、例えば、value(価値)、veritas(真理)、virtue(美德)を尊重し、virtual(ヴァーチャル・デジタル)を活かし、verve(力強さ)、vigor(活力)やvividness(鮮やかさ)をもってventure(冒険)していけるような、包摂的で多様性のある全世代が働きがいのある人間らしい仕事ができる働き場であり、これを実現します。

#### **若者の言葉に耳を傾け、「誰もがなりたい自分になれる」夢を持てる働き方を実現しよう**

- 時代の変化にそぐわない働き方などの社会規範を若者に押し付けるのではなく、負のレガシーを遺さず、次世代の主人公である若者の声に耳を傾け尊重し、彼・彼女らの社会参画を促し、若者たちを含む誰もが、自分の持つ能力や可能性を最大限発揮し具現化できる自己実現を達成できる社会を実現します。

#### **古き良き残すべきものと、時代とともに変えるべきことを組み合わせて、危機に強い持続可能な社会にしよう**

- いつまでも変わらない本質的なものを大事にしつつ、新しい変化も取り入れる「不易流行」の精神で、私たちの普遍的な精神的支柱を守りつつも、最新のデジタル技術を取り入れ、イノベーションの根源・社会経済の成長エンジンである人的資本への投資を続け、不断の努力で社会をトランスフォームし、次なる未曾有の災害・危機等に対する労働市場・社会のレジリエンス・強靱性の向上を目指します。

#### 「働き VA」を、他の業種にも広げよう

- 吉備中央町デジタル田園健康特区では、地域における限られた医療人材資源の効率的な活用、データやデジタル技術を活用した医療労働環境の改善により、医療を含む社会保障の持続可能性の確保、SDGs の地域レベルでの達成を目指しています。デジタルによる技術イノベーションと働き方改革や規制改革等の社会的イノベーションの有機的な融合による次世代の「働き VA (場)」のベストプラクティスとして、医療に留まらず他の産業領域にも広げていきます。

#### 岡山の成果を世界と共有し、世界の SDGs 達成に貢献しよう

- デジタル田園健康特区に代表される岡山発の先進事例である、デジタルという技術革新と、ワーク・エンゲージメントの向上、ダイバーセント・ワークの推進、働き方改革などの社会規範の革新のベストミックスを、国内のみならず SDGs を目指す中低所得国においてもロールモデルとなるよう世界レベルで水平展開し、世界レベルでの SDGs 達成に貢献します。

これらの行動を実現・主流化するには、若者・こども、労働、医療、デジタルをはじめ分野横断的なリーダーシップが不可欠であり、5月19日～21日に開催されるG7広島サミットを含め、首脳レベルで関連の議論・コミットがなされることを期待する。